

# 未来の熊谷を担う子どもたちの視点を市政に生かす 第10回 夢・未来熊谷ジュニア議会が開催されました

11月14日、熊谷市議会本会議場で、第10回夢・未来熊谷ジュニア議会が開催されました。市内の16の中学校から代表として選ばれたジュニア議員が、市政について感じていること、疑問に思っていることを、堂々とした態度で質問を行い、市長をはじめ、副市長、教育長、担当部長が答弁しました。

◆広報広聴課 区内線212



今回、ラグビーワールドカップが行われたイギリスの首都であるロンドンの中心部に、熊谷市を含む12の開催都市が協力して「ジャパンパビリオン」を作り、日本大会をPRしました。ジャパンパビリオンには、日本の文化や熊谷市などの開催都市を紹介するパネル展示、書道や折り紙の体験ゾーンなどを設け、世界中のラグビーファンに日本の良さを伝えたところでした。これからも、例えば、熊谷市を紹介するDVDなどを独自で製作し、出場国に送ってPRしていくことなども考えています。

2019年ラグビーワールドカップで、どのように熊谷市をPRしますか。また、私たち中学生ができるボランティアはありますか。

ボランティアに関しては、おもてなしの中心的な役割を担うのは、熊谷市民となりまうので、大勢の皆さんにご協力をいただきたいと思います。4年後は皆さんが18歳になる年ですので、英語をはじめ学業に打ち込むと同時に、地域の行事にも積極的に参加して、いろいろな経験を積んでおいていただけたら、と思います。

「日本の暑さ対策」とは具体的にどのような対策で、そして、どのように市民に広めていこうと考えていますか？

熊谷市では、「暑さ」から市民を守るため、平成22年10月に庁内若手職員による暑さ対策を専門とした「暑さ対策プロジェクトチーム」を設置し、「暑さ」に対する新たな対策や調査・研究および企画・立案を行ってまいりました。これまでに、クールスカーフを配布する「熱中症予防グッズ配布事業」や熊谷駅・籠原駅にアート作品を展示した「涼しさ体感アート事業」、中学2年生に熱中症予防の授業を実施する「暑さにまけるな中学生事業」など、暑さ対策に特化し

た様々な事業を毎年実施してきました。今年度は新規事業として3歳児に冷却効果のある帽子を配布する「ちびっこ元気事業」、桜をあしらった日傘を設置し、涼みながら聖天山の周辺を巡ることが出来る「えんむすび日傘事業」を実施しました。こうした暑さ対策の取組みは、ニュースや新聞で取り上げられています。今後も市民の生命と健康を守るべく日本の「暑さ対策」を推進し、テレビや新聞等のメディアを通して、日本全国にアピールするとともに、市報やホームページを通して、市民の皆さんに周知したいと考えています。

荒川にたばこの吸い殻やゴミが落ちています。熊谷市全体でゴミ拾い活動をしてみてはいかがでしょうか。

熊谷市では、環境基本計画を作成し、良好な都市環境の創造のために、環境美化の推進を施策の一つとして掲げ、取り組んでいます。皆さんの身近な地域では、自治会ごとに環境美化推進員さんを委嘱して、集積所を中心とした地域の美化活動をお願いしているほか、春と秋のごみゼロ運動では、自治会等を中心に、市内各地域の道路や水路の清掃活動をしていただいています。

職場体験はとても良い機会なので、職場体験の受け入れ先をもっと増やすことはできないでしょうか。

中学生職場体験の受け入れについては、現在、45種類を超える職業から、延べ450を越える事業所が協力していただいています。職場体験の協力を、市報の4月号で呼びかけたり、商工会議所や商工会に、直接、協力をお願いし

出向いたりしています。職場体験は、将来の生き方に大きく関わる貴重な体験ですので、これからも、受け入れ先が増やせるよう、また、職場体験の具体的な方法についても、引き続き検討してまいります。



このほかにも貴重なご意見をいただきました。これからの市政運営の参考にさせていただきます。



## ジュニア議員名簿(敬称略)

学校名	議員氏名
荒川中学校	浅井 圭三郎
	大島 夢芽
富士見中学校	佐藤 駿
	吉江 美優衣
大原中学校	小林 優太
	原 あかり
熊谷東中学校	吉田 龍二
	小室 すす
玉井中学校	今井 歩
	三浦 千聖
大麻生中学校	原田 哲汰
	秋山 夏子
中条中学校	白根 拓弥
	井桁 歩美
吉岡中学校	飯野 大和
	高橋 咲月
別府中学校	藤田 裕太
	森 唯莉
三尻中学校	勝山 尚幸
	濱口 由貴
奈良中学校	篠澤 輝
	飯田 果歩
大幡中学校	佐藤 佑大
	秋山 汐里
大里中学校	長嶋 一輝
	松永 珠希
妻沼東中学校	峯岸 勇吾
	稲見 紗花
妻沼西中学校	荻野 健太
	與川 和紗
江南中学校	三川 蒼太
	浦部 未夢

## ジュニア議員の感想

- ・将来大きくなって、またあの場所に行きたいと思いました。
- ・議事堂で質問するという、とても貴重な体験をすることが出来、とても感動しました。これからの未来の社会を背負う立場になるということを実感しました。
- ・議会は大変でしたが、みなさんの意見を聞くのはとてもためになり、私達の住む熊谷という市を見つめ直すいいきっかけになりました。これからは熊谷のためにもっと頑張りたいと思います。
- ・事前学習での小・中学校の施設・予算についてや、ラグビー等の説明で熊谷市のことについて沢山知ることが出来ました。
- ・ここで学んだことをこれからも活かしていきたいです。



## ワークショップ

本議会の準備段階として、ジュニア議員同士の交流と市政への理解を深めてもらうため、夏休みにワークショップを2回開催し、自己・学校紹介、グループ討論や市職員を講師に学校の予算、ラグビーワールドカップについて学習しました。各学校での活動の様子や、熊谷市の取組みについてなど、活発に意見を出し合い、学校間の交流や仲間との情報交換も行うことができました。ワークショップを行い、議会を開催する方法は、全国的にも珍しく、子ども・若者の意見聴取等を行う取組みとして有効な事例であると、内閣府の子ども・若者育成支援推進点検・評価会議から高い評価を受けています。





## フォーラムくまがや2015で男女共同参画推進表彰

11月28日、文化センター文化会館で、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる「NPO法人 子育てネットくまがや」、「株式会社 アールディーシー」、「田部井建設 株式会社」の3事業所が表彰されました。



## 楽しく学べる交通安全フェア

11月22日、熊谷スポーツ文化公園にぎわい広場において、「第4回くまがや交通安全フェア」が開催されました。白バイに乗れたり、シートベルトの効果を実験したりでき、3,200名以上の来場者がありました。



## 迫力満点の大根踊りで会場は大盛り上がり!

11月21日、22日に熊谷スポーツ文化公園で第11回熊谷市産業祭が開催されました。21日には、東京農業大学応援団による名物大根踊りが披露され、熱のこもった応援に観客からの拍手は鳴り止みませんでした。



## 優勝と最高賞受賞などで喜びの報告

11月30日、優秀な成績に輝いた皆さんが市長を表敬訪問し喜びの報告をしました。埼玉県中学校駅伝競走大会で優勝し第23回全国中学校駅伝大会への出場を果たした熊谷東中学校の(左から)堀口琴葉さん、夏目彩さん、新井律子さん、栗田花鈴さん、宮坂恵実さん、中村佳乃さん、鈴木美冬さん、原口真依さん



左から全国ひらがな・かきかたコンクールで最高賞を受賞した熊谷西小5年の石川千寛さん、「県民の日」記念作文コンクールで最優秀賞を受賞した熊谷東小6年の鈴木彩心さんと三尻中1年の今西美乃さん、「税についての作文」で財務大臣賞を受賞した富士見中3年の納見真永さん



## みんなで協力して火を消すぞ!

11月15日、消防フェアが行われ、防火ポスターコンクール表彰式が行われました。初期消火体験や、熊谷市消防音楽隊のコンサート、心肺蘇生法講習などがあり、会場は多くの人で賑わっていました。



## 星川にアヒルが登場!

11月15日、星川でラバーダックレースが行われ、大きなアヒルも登場し大人気でした。また、子どもたちは、アヒル型の笛をならしながら自分のアヒルを一生懸命応援していました。

## リオデジャネイロオリンピック出場権獲得おめでとう



12月9日、女子7人制ラグビー日本代表「サクラセブンズ」で活躍したアルカス熊谷所属の選手5人が、市長を表敬訪問しました。

「サクラセブンズ」は、11月に行われた「女子7人制ラグビーアジア予選」で第1位となり、リオデジャネイロオリンピック出場権を獲得しました。オリンピックで金メダルを獲得できるよう、みなさんで応援しましょう!



## 3年連続トップランナー賞の賞状と記念品が授与されました。

熊谷市の熱中症対策が先進的な取組みと評価され、熱中症予防声かけプロジェクトの「ひと涼みアワード」で2012年～2014年トップランナー賞を受賞しました。その功績から、事務局より賞状と記念品が授与されました。



## 夜を彩るイルミネーション

11月21日、熊谷駅ティアラ口前でウインターイルミネーション点灯式が行われました。幻想的な光の下、ジャズのライブも行われ多くの人聞き入っていました。

## おたよりパレット

### テーマ お正月の過ごし方

あけましておめでとうございます。お正月は、家族や親戚とゆっくり過ごす方が多いですが、新年からお仕事を頑張っている方も。毎年、駅伝をテレビ観戦するという方も沢山いらっしゃいました。今年一年良い年になりますように。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

市報クイズ11月号で寄せられたご意見を紹介します。

- 三ヶ日しか休みが無いって、2日が出勤なので、3日に高城神社に参拝に行くくらいで、終日家族サービスします。(50代・男性)
- 毎年年末から子どもや孫が集まり、お正月は主人の兄弟も来て料理掃除に専念です。(60代・女性)
- 家族揃って元旦に初日の出を見に行き、その後はお正月料理を食べながら、風物詩とも言える駅伝をテレビで見たり、家族で語り合いながら過ごすことが何よりの幸せです。(30代・女性)
- 聖天山境内の初詣と利根川沿いの日の出に始まり、友人、知人からの年賀状を心待ちにしています。(20代・男性)
- 女子は羽根つき、男子は竹馬・ペイゴマ。自分の親に作ってもらい日向ぼっこで遊んだものです。なつかしい。(80代・女性)

## 読んで当てよう 市報クイズ

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「あなたの好きな春の食材」のコメントを必ず記入し、1月25日(月)までにご応募ください(一人につき一通)。※コメントがないものは無効となります。《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課  
☒ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp  
※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもってかえさせていただきます。

11月号の正解 ①いじめ ②11  
◆応募総数61通中、正解53通

今月のテーマ、「あなたの好きな春の食材」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

- 次の  に入ることばを、それぞれお答えください。
- ①市長新春座談会のお相手は、武蔵ヒートベアーズの五十嵐章人氏と  宏之氏です。
  - ② ニャオざねゆる散歩 今月は伊勢町  公園です。

今月のプレゼント

「鳥末本店」ご提供のピリ辛ハーフチキンを正解者の中から抽選で20名に提供します。  
所在地:熊谷市鎌倉町154  
電話:048-521-0811



市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課内線212までお問合せください。

# 夢追人

プレイヤーから

分析担当へ

## 「ラグビーの魅力を多くの人に」

15人制・男子7人制ラグビー日本代表分析担当

中島 正太さん(石原出身)



ラグビーファンの両親の影響で幼い頃からラグビーに親しんでいました。ラグビーをやりたくて熊谷東中学校へ進学。その頃には、コーチングに興味をもち、将来は教員になつてラグビーの指導をしたいと思うようになりました。その後、熊谷工業高校、筑波大学に進み、プレイヤーとしてですが、対戦前の準備の一環で相手チームの分析に興味を持つようになりました。卒業論文では2007年ラ

信じていた

南アフリカ戦の勝利

グビーワールドカップの全試合の分析をしたほどです。卒業後は、ラグビートップイーストリーグチームの分析担当として所属。1年毎の契約というプロとしてのスタイトでした。まさにチャレンジジで、不安でいっぱいでした。

4年前、当時のエディー・ジョーンズ・ヘッドコーチから声を掛けられ、日本代表の分析担当になりました。エディーが求める情報をいつでも出せるように、自分のチーム、相手のチームはもちろんレフリーや天候など様々な情報を収集・分析しました。

今年のW杯イングランド大会では、南アフリカ戦前に、エディーから頼まれ、4年間撮影し続けたハードな練習風景や試合のハイライトシーンを選手達に見てもらいました。彼らは「感動した」「自信がついた」と言っていました。それがチームのパフォーマンスを上げる要因の一つになったと思います。試合当日の朝、皆で宿舍近くの海岸に散歩に行ったとき、誰もが晴れや



スクラムを撮影している中島さん(中央)

かな顔をしていて、今までにない最高のチーム状態だと確信しました。

いつかは、指導者として

オリンピック出場を決めた男子7人制の代表チームとも、短期間でしたが関わることができ、とても勉強になりました。様々なコーチと関わり、大きな舞台で経験できるチャンスを得た。だき学べることはとても有難いことです。今は、一日一ベストを尽くし、次に繋げていくだけです。

自分にとって最終的な目標は指導者になること。お世話になった埼玉や熊谷に恩返しをしたいと思っています。そして、素晴らしいラグビー文化があり、熱い人がたくさんいるラグビータウン熊谷を盛り上げていきたいと思っています。

## ニャおざねゆる散歩

ニャおざねが市内の公園を紹介します！



第10回 伊勢町ふれあい公園

伊勢町ふれあい公園(南運動場)は、旧市営球場跡地を活用し、平成23年に開設した公園です。

園内には、大きな芝生広場のほか、すべり台やブランコ、健康遊具、1周約400メートルのジョギングコースを整備しており、子どもから大人まで楽しめる公園となっています。

特に近年は、ウォーキングやジョギングなど健康づくりのために利用する人が多く見受けられます。

また、春にはお花見スポットとしても有名で多くの人で賑わいます。

所在地:伊勢町94 面積:1.86ha  
施設:芝生広場、東屋、トイレ(2棟)、駐車場(11台)  
遊具:すべり台、ブランコ、スプリング遊具、健康遊具

◆公園緑地課(大里庁舎) ☎0493-39-4806



芝生広場がとっても広いにゃ!



すべり台楽しいにゃ〜

## 人口と世帯

平成27年12月1日現在(対前月比)

■人口 200,787人(+3) 男 100,167人(+12) 女 100,620人(-9) ■世帯 84,401(+59)

「市報くまがや」1月号は、72,500部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり15円です。

「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

発行日 平成28年1月1日 ●発行 熊谷市  
編集 広報広聴課 〒360-0860 熊谷市宮町二丁目47番地1  
☎0485241111(内線206) FAX 0485202870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>